



工場内専用線

「専用線発電」

特許出願済

株式会社フルーク

工場内専用線路の有効利用

「専用線発電」って ご存知ですか？

工場敷地内にある未使用線路を利用して
ローコスト太陽光発電が出来ます。



未使用線路の場合



使用中の場合

太陽光パネルを設置して発電する

売電する

設置費用を投資する
売電により
20年間の固定買い取り

自己消費する

社内の照明等の電源として
使用する事が出来る。
非常時の電源としても有効
補助金1/3

設置場所として
貸す

賃料収入を見込める
単純な契約
150円/㎡前後(相場)

行政独立法人新エネルギー・産業技術総合研究機構(NEDO)との共同プロジェクト

平成25年11月15日

株式会社フルークの提案の「**線路内太陽光発電**」が行政独立法人新エネルギー・産業技術総合研究機構(NEDO)の「**太陽光発電多用途化実証プロジェクト**」に採択される。
平成26年度から研究開発事業が始まる。



特許第5660555号
登録日:平成26年12月12日
発明の名称:線路用パネル体設置構造
特許権者:株式会社フルーク

特願2015-11222
平成27年1月23日
発明の名称:太陽光パネル支持構造
特許出願人:株式会社フルーク

具体的には・・・

50Kwの発電設備を設置した場合の平均コストは**1,500万円～1,800万円**とされていますがこの**1/3**は架台等の費用です。

線路を利用することでこの設置コストを**1,200万円程度**に抑えることができます。

さらに 売電せずに**自己消費**する場合には
補助金制度を利用することが出来ます。

26年度の場合

- ・公共団体の場合は**1/2**

- ・民間団体の場合は**1/3**



補助金等の概要(平成26年度)



平成26年度独立型再生可能エネルギー発電システム等対策費補助金

自家消費型再生可能エネルギー発電設備と蓄電池の導入を支援します。

1. 補助対象となる 再生可能エネルギー発電設備



太陽光発電
発電出力:
10kW以上



風力発電
発電出力:
20kW以上



バイオマス発電
発電出力:
10kW以上



水力発電
発電出力:
1,000kW以下



蓄電池
定格出力:
発電設備の発電
出力の同等以下



地熱発電

当資料は、事業の概略を説明するものであって明確な要件を定義した資料ではありません。詳しくは「公募要領」をご確認ください。

続きはWEBへ

http://www.nepc.or.jp/topics/2014/0421_4.html

一般社団法人 新エネルギー導入促進協議会(NEPC)
お問い合わせ先 Tel: 03-5979-7621

2. 補助対象事業・事業者・補助率について

〇地域再生可能エネルギー発電システム等導入促進対策事業

地方公共団体や非営利民間団体
(社会福祉法人・医療法人・学校法人)など

補助対象経費の1/2以内

1件当りの年間の補助金額の上限額: 1億円

〇再生可能エネルギー発電システム等事業者導入促進対策事業

民間事業者等
(法人及び青色申告を行っている個人事業者)

補助対象経費の1/3以内

1件当りの年間の補助金額の上限額: 1億円

3. 公募期間について

〳平成26年11月28日(金)まで受付中〵

公募開始
(4/21)

...

9月19日
3次〴切

11月上旬
3次交付決定予定

11月28日
最終〴切

12月下旬
最終交付決定予定

4. 事業期間について

〳交付決定日から平成27年2月27日まで〵 (最大4年までの複数年度事業も申請可)

事業開始
交付決定日

競争入札

発注

工事

検収

支払い

原則として競争入札または3社以上の見積り合わせによって発注業者を決定する必要があります。

事業完了
平成27年
2月27日まで

注...「固定価格買取制度」で定める設備認定を受けないことが補助対象としての条件です。

線路を利用することで設置コストを削減

・ 太陽光発電設備を設置費用の内訳

- ・ 太陽光モジュール(パネル)
- ・ 接続箱・接続ケーブル・パワコン
- ・ 電気設備工事
- ・ ~~土地造成費~~
- ・ ~~基礎工事~~
- ・ ~~設置架台~~
- ・ 維持点検費
- ・ 諸費用

この費用が要らない全体の1/3



「線路」は立派な設置基礎架台の一部として利用することができます。



発電規模別コスト比較表(期待値)

	50KW	100KW	300KW	500KW	1,000KW
使用パネル枚数	200枚	400枚	1,200枚	2,000枚	4,000枚
必要線路距離	250m	500m	1,500m	2,500m	5,000m
年間売電収入 (買取価格28換算)	約154万円	約308万円	約924万円	約1,540万円	約3,080万円
廃線跡発電所 建設費	約1,200万円	約2,400万円	約7,200万円	約1億2千万円	約2億4千万円
通常の太陽光発電所建設費(概算)	約1,800万円	約3,600万円	約1億8百万円	約1億8千万円	約3億6千万円

- ・年間売電収入は推定(日照量により、地域差があります)
- ・通常の太陽光発電所建設費は平均相場

工場専用線が使用中の場合

- 線路の内側に太陽光パネルを設置するため列車の走行の妨げに成りません。
- ワンタッチ式で脱着が簡単に出来るので線路のメンテナンスにも対応出来ます。

(特許取得済)

このシステムにご興味がある場合は
別途ご相談を受けます。

連絡先

141-0022 東京都品川区東五反田3-1-6

株式会社フルーク

担当 龍田

03-5789-4300

tatsuta@flug.co.jp

